

月刊[里親だより] 第48号

2012年11月29日(木)発行 (公財)全国里親会
☎ 03-3404-2024 FAX 03-3404-2034
(HPやメールにアップしています。)

<http://www.zensato.or.jp/> E-mail: info@zensato.or.jp
メールグループ (情報提供や皆さんの意見交換の場です。)
zenkokusatooyakai@yahoogroups.jp 何時でも参加・退会できます。

■ 第43回 JX童話賞授賞式

11月22日(木)第43回JX童話賞授賞式がANAインターコンチネンタルホテルで開催されました。JX童話賞は、1970年から毎年“心のふれあい”をテーマに創作童話を募集し、優れた作品を表彰しているもので、佳作以上の作品を「童話の花束」という一冊の童話集にまとめています。

今年は、全国から13,213編の応募があり、小学生の部(1,774編)、中学生の部(1,244編)、一般の部(10,195編)に分けられ、それぞれ最優秀賞、優秀賞、佳作に33名の作品が選ばれ、一般の部の最優秀作品には、100万円の賞金が贈られました。

応募者は、3歳から97歳までで、下は小学校2年生が優秀賞に上は81歳と85歳のおじいさんが佳作を取得しています。皆さんも100万円に挑戦してみませんか。

「童話の花束」の売上を助成

「童話の花束」は、JXグループの各社の社員やENEOSのサービスステーション従業員が購入し、その売上を、毎年、全国社会福祉協議会に寄付され、里親家庭や児童養護施設、母子生活支援施設の子どもが大学や専門学校等に進学する時に支度費の一部として、一人当たり10万円が支給されます。

今回は、JXグループから3,000万円が全国社会福祉協議会に寄付されました。



(童話の花束 42回・43回)

里親家庭には、平成18年度から対象

毎年、300人を超える子どもたちが支度金の支給を受けていますが、ほとんどが児童養護施設の子どものたちで里親家庭は40~50人です。

例年、里親会には、パンフレットと申請書を送付していますが、今まで一人も支給を受けていない県もあり、パンフレットが届いていないことも考えられます。

都道府県別に見ますと、過去3年間、申請が無かった県が13県もありますが、里親家庭として本当に必要がなかったのか疑問です。申請書は、合格通知の添付だけで簡単ですし、

特に、進学による措置(委託)延長が認められるようになりましたので、周知徹底方ご配慮をお願いします。

■ IFCO2013大阪世界大会の準備

IFCO2013大阪世界大会のチラシができました。チラシの内容は、今後、変更や追加をしていくこととなりますが、現時点でのものです。里親さんたちの集まりがありましたら、送り先と必要部数を全国里親会にFAXして下さい。チラシをお送りします。

参加申し込みは、1月から

参加申し込みは、申込開始(1月予定)から4月末までを早期申込期間とします。期間内に振込が終了している場合は、参加費の1割を割引する予定です。

現在、ネットで旅行会社に参加申し込みができるようWEBの作成中ですので、12月中には正式にアナウンスできる予定です。

分科会の発表者を募集

分科会での発表を希望する場合の申し込みについても同様に4月末を予定しています。

応募は、発表内容の要約を提出していただき、IFCO実行委員会で発表内容を分類の上選定し、カンファレンスノートを作成することになります。

分科会の数は50程度を予定していますが、会議室が幾つ確保できるかによります。応募要領等については、未だ決まっていますが、日にちが限られていますし、海外からの参加者の発表希望者も多数になりますので、募集が始まりましたら、すぐに応募できるように準備をしておいて下さい。

大会に関するアイデアをお寄せください。

多くの国から大勢の参加を期待していますが、ホームページが唯一の広報の手段です。先週、韓国で開催された社会的養護の大会で、韓国語版のチラシを配布したところ少なからずの反応があったようです。

海外からの参加者向けの日本文化紹介(3階和室を使用、お茶やお花ができる。)やアトラクションなどについてのアイデアを実行委員会(全国里親会内)にお寄せ下さい。

各里親会でも参加者への便宜を

東京、大阪、和歌山等では、IFCO大阪世界大会を研修事業の一つに位置付けて補助金や寄付によりIFCO参加者に対する助成について検討しています。各里親会においても、ユースや里親の参加に対して、里親会の事業として参加者に便宜が図ることができるようご検討をお願いします。

<http://www.ifco2013.com/japanese>

■ セイバンからランドセルが寄贈

株式会社セイバンがランドセル(天使のはね)をプレゼントしてくれることになり、各里親会に希望数の調査をお願いします。(12月7日(金)までにFAXにより回答)

ただし、今回は、男の子用のランドセルが不足しており、女の子用のものだけになります。

また、色の希望に応えることができないことやA4版ファイルに対応できないことなどの制限がありますが、数量は十分あるとのこと。ランドセル購入に予定していた費用を机や洋服などに回してやってください。